

飯田和何（1995・文）

D：会津東山温泉コース

震災当日私は海外で生活していたため、東日本大震災をどこか他人事のような、遠くの出来事のように感じていました。今回初めて被災地を訪れ、報道で見た世界をリアルに肌で感じました。郡山~会津は一見何事もなかったように平和でした。しかし中学校の運動場での除染作業を目の当たりにし、被災者の方々の話を聞き初めて真剣に震災を考えることができました。会津は素敵なおところでした。現地で頂いたリンゴも芋煮も大変おいしかったです。上海に住む私の友人は会津の米しか食べないと言って高い運送費を払ってまで田舎の会津から米を取り寄せ食べています。それほど福島は素晴らしいのでしょうか。なのに風評被害で売れないとは残念です。先日日経新聞で被災地の農畜産物の売れ行きが回復しつつあるとの記事を読みました。風評被害が緩和しつつあるようです。まだ特に福島は震災前の水準には戻っていませんが必ず時間が解決してくれるはずだと思います。私も出来るだけ被災地の産物を購入し力になりたいと思います。早速来月福島・高湯温泉のお宿を予約しました。次回は雪の裏磐梯を旅する予定です。